

付表1

平成20年度 健康リスク調査(ばく露歴と医学的所見の集計表 概略版)

	大阪府			尼崎市			鳥栖市			横浜市			羽島市			奈良県			計		
	計	ばく露歴あり	その他ばく露	計	ばく露歴あり	その他ばく露	計	ばく露歴あり	その他ばく露	計	ばく露歴あり	その他ばく露	計	ばく露歴あり	その他ばく露	計	ばく露歴あり	その他ばく露	計	ばく露歴あり	その他ばく露
受診者数	458	316	142	379	202	177	196	138	58	358	173	185	350	168	182	521	253	268	2262	1250	1012
所見あり ※1	152	126	26	139	81	58	35	29	6	65	51	14	117	70	47	158	92	66	666	449	217
	33%	40%	18%	37%	40%	33%	18%	21%	10%	18%	29%	8%	33%	42%	26%	30%	36%	25%	29%	36%	21%
胸膜プラークあり	129	110	19	103	60	43	34	28	6	65	51	14	115	68	47	102	71	31	548	388	160
(再掲)	28%	35%	13%	27%	30%	24%	17%	20%	10%	18%	29%	8%	33%	40%	26%	20%	28%	12%	24%	31%	16%
肺線維化あり	23	22	1	31	15	16	2	1	1	5	5	0	3	2	1	34	19	15	98	64	34
(再掲)	5%	7%	1%	8%	7%	9%	1%	1%	2%	1%	3%	0%	1%	1%	1%	7%	8%	6%	4%	5%	3%
肺線維化及び胸膜プラークあり(再掲)	18	17	1	11	6	5	1	0	1	5	5	0	2	1	1	17	14	3	54	43	11

※1 所見ありは、胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、胸膜腫瘍、胸膜下曲線陰影、肺野間質影、円形無気肺、肺野の腫瘤状陰影、リンパ節の腫大(重複を含む)の所見(疑いを含む)が見られる者
石綿関連所見ではない「その他の所見」は含まない。

○パーセンテージは受診者数を分母として算出

○「ばく露歴あり」は、労働現場等と関連するばく露歴が確認できる者(直接職歴、間接職歴、家庭内ばく露、立入・屋内環境ばく露のいずれかの区分に該当する者)

○「その他ばく露」は、労働現場等と関連するばく露歴が確認できない者(直接職歴、間接職歴、家庭内ばく露、立入・屋内環境ばく露のいずれの区分にも該当しない者)

○肺線維化ありは、胸膜下曲線陰影又は肺野間質影が見られたもの。

胸膜プラークありの者のばく露歴の集計表

	人数計	所見あり	胸膜プラークあり					
			小計	直接職歴	間接職歴	家庭内ばく露	立ち入り等	その他
大阪府	458	152	129	85	9	11	5	19
尼崎市	379	139	103	28	21	4	7	43
鳥栖市	196	35	34	18	7	3	0	6
横浜市	358	65	65	31	9	1	10	14
羽島市	350	117	115	21	14	23	10	47
奈良県	521	158	102	31	11	23	6	31
計	2262	666	548	214	71	65	38	160

年齢階層別集計表

	受診者数	胸膜プラーク		肺線維化	
		人数	割合	人数	割合
40歳未満	100	4	4%	0	0%
40～49歳	228	21	9%	1	0%
50～59歳	399	56	14%	3	1%
60～69歳	796	195	24%	40	5%
70～79歳	631	218	35%	45	7%
80～89歳	105	51	49%	8	8%
90～99歳	3	3	100%	1	33%
計	2262	548	24%	98	4%